

# 議会報告会 報告書

No 1

開催日	平成 23年 4月 19日 18:00 ~ 19:35		
開催場所	国分シビックセンター多目的ホール	参加人数	75人
出席議員 (1班)	時任英寛 木野田恵美子 下深迫孝二 宮本明彦 池田綱雄 塩井川幸生 植山利博		
役割分担	班長 ( 時任 英寛 )		副班長 ( 木野田 恵美子 )
	委員会報告者	総務常任委員会	( 宮本 明彦 )
		環境福祉常任委員会	( 木野田 恵美子 )
		産業教育常任委員会	( 池田 綱雄 )
		建設水道常任委員会	( 塩井川 幸生 )
		予算常任委員会	( 下深迫 孝二 )
	記録	( 植山 利博 )	
議会報告 に対する意見等	<p>・資料に基づいてページを追って報告、説明してほしい。</p> <p>・報告会での資料をもう少し詳細なものを準備してほしい。</p>		
意見交換会での 主な意見等	<p>(凡例 ◆ : 市民の方々からの意見 ⇒ : 議員の回答)</p> <p>◆隼人駅駐輪場のスペースは今回の整備で十分なのか。駐車台数はどれほど増加したか。</p> <p>⇒自転車25台、自動二輪が7台増えた。合計で32台のスペースが広がった。</p> <p>◆議会だよりやホームページなどで、議案に対する賛否を明示してほしい。</p> <p>⇒議会運営委員会に報告し、検討してもらうよう要望する。</p> <p>◆議会報告会が開かれ、多くの参加者があったことを高く評価する。</p> <p>◆議会の傍聴によく行くが、もう少し詳しい資料を提供してほしい。</p> <p>⇒議会運営委員会に報告し、検討してもらうよう要望する。</p> <p>◆霧島市はジオパークの認定を受けたのだから、環境を守るとの立場から、また、市民の立場に立って養豚場建設問題は検討してほしい。</p> <p>⇒県の環境影響調査が出ないので、今のところは賛成とも反対とも申し上げられない。</p> <p>◆養豚場建設問題は、陳情が出てから時間も経つので、県の環境アセスの結果を待つのではなく、これ以上継続審査にしないで、霧島市議会として結論を出すべきではないか。</p>		

# 議会報告会 報告書

【 4 月 19日 1班】

No2

意見交換会での 主な意見等	⇒ <b>県の環境影響調査が出ていないので、私どもは賛成、反対と申し上げられな</b>
	<b>い。</b>
	◆日曜議会、夜間議会の開催を求める陳情が不採択になった経緯はどうか。
	⇒ <b>旧隼人町でも日曜議会を何回か開催したが、参加者は少なくなった。また、職</b>
	<b>員の出勤手当など財政的な負担もあり、議会報告会をしながらカバーしたい。</b>
	◆自治会加入者と未加入者との不公平感が強くある。例えば、社会福祉
	協議会が行う歳末たすけあい等の募金や協賛金を、半強制的に自治会から
	集金することなど。防犯灯の維持管理を自治会負担とする等々。
	⇒ <b>持ち帰り、行政、社会福祉協議会とどう進めたらいいのか協議する。</b>
	◆養豚場建設問題に対する、議員個々の見解を聞きたい。(アセスを待つ
	のであれば協議の余地はない。霧島市議会として結論を出す必要がある。)
	⇒ <b>今回また、環境福祉常任委員会が開かれたときには、賛否を問う議論をして</b>
	<b>いきたい。</b>
	◆市営住宅周辺の路上の不法駐車解消をすべきだ。
	◆水路の上に蓋をして、不法占拠している箇所の適切な指導、改善をすべき。
	◆建築基準法に抵触すると思われる建築物の適切な指導、改善をすべき。
	⇒ <b>執行部にその内容、見解を問い合わせ、連絡、報告する。(質問者へ個別に</b>
<b>報告済)</b>	
◆子供の医療費の無償化を、他市の事例を参考に拡大すべきだ。	
⇒ <b>環境福祉常任委員会で議論していきたい。</b>	
◆議員定数、報酬、政務調査費等について、議会自ら議論すべきだ。	
◆政策提言のできる議会として、超党派で条例制定など行うべきだ。	
⇒ <b>1年後くらいを目処に結論を出すべきではないかと、今、全員協議会に図り、</b>	
<b>9月か12月までには組織を立ち上げて本格的な議論をはじめ。</b>	